

**裂けた神殿の幕(マルコ 15:33-38)**

確信がないまま揺れる信者は、自分の水準と基準で信仰生活をしているからです。神様がなさったことを信じる信仰に立つと自分を超えて勝利できます。

今日の聖書箇所では、神様と人間の間の隔ての幕が、上から下まで真っ二つに裂けたことが書かれています。(ヘブル 10:19-20) 十字架によって、それまで必要だった祭司のいけにえや至聖所に入る儀式は要らなくなりました。まことの大神として来てくださったイエス様に、直接行く道が開かれたのです。

**1. 十字架を握ると、神様に行けないすべての理由が消える。**

1) 神様に会える道、皆無

ローマ 3:23、ヨハネ 8:44、エペソ 1:3  
人間の力では神様に行くことはできず、行く道は存在しません。根本的に神様を知らず、霊的に無知で、肉的事しか知らずに自分にこだわり、見える世の中にこだわって、自分がうまくいけば良いと思っている(それが欲です)によって生きています。それゆえ、霊的問題を持ち、精神、肉体も問題になり、人生は崩壊し、死後は地獄に行き、子孫三代四代まで滅びる運命に捕らわれています。絶対に神様に会える道はありません。お金、勉強、熱心さ、宗教があっても、どんな人間も神様には会えないのです。それが人間の本来の状態です。

2) 神様に会えないすべての理由が消え

聖書の証拠

そのような人間のために、キリストが十字架で身代わりになって、からだを引き裂かれて、神様と人間との間の壁をすべて壊してくださいました。それゆえ、神様に会えないすべての理由が崩れたのです。滅びの運命に縛られることはなくなりました。十字架によって、奴隷、売国者、娼婦、世の中の下っ端の人、泥棒、人殺し、すべて神の子になり、神様に会って新しく造り変えられます。教会を迫害していた者も、占いの霊につかれていた者も、十字架を通して神様に会いました過去がどうでも、神様に会えない理由にはなりません。放蕩息子は、とうてい赦されないと思っていました、父親は待っていて抱きしめました。

3) 神様に受け入れられないすべての理由が消え、神の御胸に抱かれて

イエス・キリストが身代わり十字架にかかってくださり、神様に会えない理由をすべて消してくださったので、私たちは神様に受け入れられない理由はなに一つなく、神様の御胸に抱かれることができます。神様は「あなたは義人、愛している、わたしの子ども、あなたは幸い」と言ってくださいます。それはちがうと思うのは、ただ自分の基準で考えている不信仰であるだけです。悪魔のささやきに耳を傾けず、自分の水準や基準で見るとできない理由は存在しないのです。

**2. 十字架を握ると、神様が私に來れないすべての理由が消える。**

1) すでに私の中に来ておられる。

ヨハネ 14:20、17:23、1コリント 3:16  
羊がいのちを得、豊かに保つためにイエス様は来られました。(ヨハネ 10:10) 十字架を通して、私たちの中にすでに神様が来ておられます。それをいのちと言います。とっくに来ておられるのです。

2) 豊かにする為にずっと働かれる(来られる)

御座の栄光、時空超越の力、237 生かす光(ローマ 5:1-2)

そして、永遠に離れることなく、豊かにするためにずっと来られ続けます。世にはない御座の栄光の祝福、時空超越、237 を生かす光を持って来られているので、勝利するしかありません。三位一体の神様が聖霊を通して内におられ、ずっと働かれます。これが、幕が裂けた祝福の意味です。

3) これを妨げるすべての理由が消え(使徒 1:7-8)

信者にも弱さ、あやまち、失敗もありますが、それは御座の祝福を妨げる理由にはなりま

せん。神様との間の生きた道は邪魔することはできないのです。イスラエルの再興を問うた弟子たちですが、それでも御座の祝福は邪魔されずに注がれ続けるので、それは知らなくても良い、聖霊に満たされれば証人となると言われました。

4) 祈れないすべての理由が消え

自分の水準、基準で考える不信仰ではなく、神様がなさったことを信じる信仰によって、みことばを聞いて答えを見つけ、みことばを握って祈るなら、神様が成就されます。十字架の奥義を握って、御座の祝福が私に來ない理由はないと、神様の愛を疑わず、十字架を握りましょう。

神様の愛を疑ったり迷ったりしないで、十字架を握って無条件神様の胸に飛び込み抱かれて「私は神の子、愛されている、幸いな者、証人として召された」とささやきましょう！十字架を信じる信仰により無条件、今御座の祝福で満たして、癒され、力を得て、証人になることを祈りましょう！

1 部-マルコ 15:33-38 裂けた神殿の幕

なるほど/イエス様の十字架により、神様に行けないすべての理由が消え、神様が私に來れないすべての理由が消えた。

ならば/少しも迷わずに無条件神様の愛の御胸に飛び込み、絶えず御座の祝福で満たされることを祈り、癒され、力を得て、証人になろう！

2 部-使徒 11:19 永遠なる遺産を残せる挑戦

なるほど/237,5000 を生かす世界福音化の契約を握って、霊的遺産をもらったことを確認し、それを宣教の現場で使い、次世代に継承することで霊的遺産を残すことになる。ならば/契約を握って 24 祈り、237、癒し、サミットが本格化するよう、教会内に 3 つの庭を備え、金土日時代を開いていこう！私の 237、47 を持とう！